

報道機関配付資料 安城市

つかごしこふん
件名 塚越古墳発掘調査の現地説明会を開催します

令和6年3月13日

安城市指定史跡 塚越古墳の保存活用のため、平成30年に続き2回目の発掘調査を実施し、以下の調査成果を得ることができました。

下記のとおり現地説明会を開催しますので、見学にお越しください。

記

日時 令和6年3月17日(日) 午前11時から。小雨でも開催します。

場所 安城市古井町塚越28 (願力寺境内)

駐車場 古井町内会前・JA 古井支店裏をご利用ください(徒歩5分)。

主な調査成果

- ① 墳丘の周囲で見つかった溝(周溝か)の形から、前方後方墳であった可能性が高くなりました。
- ② 周囲の溝の位置から、墳丘は従来の想定(平成30年の調査時45.1m)よりひとまわり大きかったと考えられます。
- ③ 平安時代には、墳丘に隣接して人々が暮らしていたことがわかりました。

塚越古墳

桜井古墳群では、二子古墳(国指定史跡)に次ぐ古さと考えられています。平成30年の調査で出土した埴輪から、古墳時代前期にあたる4世紀後半であることが判明しました。墳形については、従来から前方後円墳と前方後方墳の2説があり、今回の調査で前方後方墳の可能性が高まりました。昭和24年(1949)の「発掘」では、鉄製 鑿^{たがね}、鉄製工具片、紡錘車形石製品などが出土しています。

昭和36年(1961)には、安城市指定史跡になりました。

問い合わせ 安城市教育委員会 文化振興課

電話(直通) 0566-77-4477



安城市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



塚下橋

現地説明会
会場

古井町内会前
JA 古井支店裏
駐車場

